

「(1) カナダの原子力発電所の ALARA (2) Pickering / Darlington 発電所のための Ontario Power Generation の ALARA 計画」

Mr. Scott Cameron (Pickering NPP, カナダ)

カナダ OPG の原子力発電所における ALARA パフォーマンス及び Pickering A 4 号機のボイラー6 の線源除去に関する発表である。OPG では、線量率低減対策として以下を行っている。

- ・孔径 1 μ 以下のフィルタの採用
- ・線量管理に遠隔モニタリング
- ・ウォーターウォール等各種遮へいの設置
- ・DECON ゲルを利用した除染

内部被ばく低減対策としては、閉塞詮漏洩の低減、ポータブル・ドライヤーの導入等により、トリチウムによる内部被ばくは着実に低減傾向にある。

Pickering A 4 号機のボイラー6 のコールドレグ・ドレン・ラインに高い表面線量率（推定 $>450,000\text{rem/h}$ ）が検知されたので、線源の除去を行うことになった。線源除去の除去方法として以下が考えられている。

- 1.フラッシングにより捕獲する。
- 2.フラッシングによる捕獲が失敗した場合、
 - 1)長腕ツール、ロープ等を用いてボイラー6 を遮へいし、
 - 2)P1041 停止期間中に線源部位を切出すための計画を立てる。
- 3.時間が許せば、今回の停止期間中に線源部位切出計画を立てる。

